

仕様伺書

対象形式：WJPAD2

お客様記入		弊社記入		営業部門	
形式		JOB No.		承認	作成
貴社名		機番	—		
お名前		営業担当			
注番					

各設定項目に対して標準設定値から変更がある場合、設定可能範囲でご指定下さい。
標準設定値とは、一切のご指定がないときの値です。

■変換器設定項目

標準設定値以外での出荷をご希望の場合、出荷時設定値の項に設定値を記入して下さい。

項目名称	出荷時設定値	標準設定値	コメント
入力の種類	<input type="checkbox"/> オープンコレクタ <input type="checkbox"/> 有接点スイッチ <input type="checkbox"/> 電圧パルス <input type="checkbox"/> 2線式電流パルス	オープンコレクタ	
入力パルス検出方法 (電圧パルス、2線式電流パルスのみ記入)	<input type="checkbox"/> 交流カップリング <input type="checkbox"/> 直流カップリング	直流カップリング	
入力振幅 (電圧パルス、2線式電流パルスのみ記入)	Vp-p (mAp-p)	—	これらの数値は、入力信号波形を正確に把握するために必要なものであり、この値を基に弊社にて適切な検出レベルの設定を実施します。
DC オフセット値 (電圧パルス、2線式電流パルスのみ記入)	V (mA)	—	・電圧パルス：0.1～100 Vp-p ・2線式電流パルス：10～25 mA 端子間最大入力電圧：50 V
入力ゼロ周波数 fz ($0 \leq fz < fs$)	Hz	0 Hz	入力0%に相当する周波数を指定して下さい。 $0 \text{ Hz} \leq (\text{入力ゼロ周波数} : fz) < (\text{入力スパン周波数} : fs)$ の範囲でご指定下さい。
入力スパン周波数 fs ($fz < fs \leq \text{入力周波数レンジの最大値}$)	Hz	1000 Hz	入力100%に相当する周波数を指定して下さい。 0～10 mHz 0～100 mHz 0～1 Hz 0～10 Hz 0～100 Hz 0～1 kHz 0～10 kHz 0～100 kHz 最小入力スパン周波数は、入力周波数レンジの10%以上となります。 $(\text{入力ゼロ周波数} : fz) < (\text{入力スパン周波数} : fs) \leq \text{入力周波数レンジの最大値}$ の範囲でご指定下さい。 ノイズフィルタの設定は、 $fs \leq 1 \text{ Hz}$ の場合はノイズフィルタ大、 $1 \text{ Hz} < fs \leq 1 \text{ kHz}$ の場合はノイズフィルタ小、 $1 \text{ kHz} < fs \leq 100 \text{ kHz}$ の場合はノイズフィルタなしになります。
ドロップアウト (-15.00～+115.00%)	%	-15.00%	-15.00～+115.00%の範囲でご指定下さい。 入力ゼロ、スパン周波数に対する%値で設定します。ドロップアウト時は、入力0 Hz 相当の値を出力します。入力ゼロ周波数を0 Hz とした場合、ドロップアウト設定値0%以下は無効となります。
不均等パルスの平均化		1	入力パルスを一旦分周した後、逓倍することで不均等パルスを補正します。(出力の変動を抑える) 入力ゼロ、スパン周波数の範囲 設定可能範囲 0～100 Hz 以下 1～255 0～1 kHz 1～25 0～10 kHz 1～2 0～100 kHz 設定不可(固定)

項目名称	出荷時設定値	標準設定値	コメント
警報モード	<input type="checkbox"/> 上限警報 <input type="checkbox"/> 下限警報 <input type="checkbox"/> 警報なし	上限警報	警報を使用する場合は、上限または下限警報を指定して下さい。
警報設定値 (-15.00 ~ +115.00 %)	%	100.00 %	警報を使用する場合は、-15.00 ~ +115.00 % の範囲でご指定下さい。
警報ヒステリシス幅 (0.00 ~ 20.00 %)	%	1.00 %	警報を使用する場合は、0.00 ~ 20.00 % の範囲でご指定下さい。
電源投入後 警報動作までの時間 (2.0 ~ 1000.0 秒)	秒	3.0 秒	電源投入後、警報が動作するまでの時間を設定します。 警報を使用する場合は、2.0 ~ 1000.0 秒の範囲でご指定下さい。

■ リニアライズに関する項目（リニアライズが必要な場合のみ〈記入例〉の様に記入して下さい。）

入力信号 ()	出力信号 ()	入力信号 ()	出力信号 ()
X (01)	Y (01)	X (11)	Y (11)
X (02)	Y (02)	X (12)	Y (12)
X (03)	Y (03)	X (13)	Y (13)
X (04)	Y (04)	X (14)	Y (14)
X (05)	Y (05)	X (15)	Y (15)
X (06)	Y (06)	X (16)	Y (16)
X (07)	Y (07)		
X (08)	Y (08)		
X (09)	Y (09)		
X (10)	Y (10)		

(データは % でも可)

〈記入例〉

X (01)	0.00 (Hz)	Y (01)	4.00 (mA)	X (09)	80.00 (Hz)	Y (09)	17.58 (mA)
X (02)	10.00	Y (02)	6.37	X (10)	90.00	Y (10)	18.81
X (03)	20.00	Y (03)	8.42	X (11)	100.00	Y (11)	20.00
X (04)	30.00	Y (04)	10.25	X (12)		Y (12)	
X (05)	40.00	Y (05)	11.92	X (13)		Y (13)	
X (06)	50.00	Y (06)	13.47	X (14)		Y (14)	
X (07)	60.00	Y (07)	14.92	X (15)		Y (15)	
X (08)	70.00	Y (08)	16.28	X (16)		Y (16)	

リニアライズは第 1 出力信号、第 2 出力信号共に同じです。

■ 入力振幅、DC オフセット値について（下記は電圧パルスの場合）

■ 電圧パルス波形

